



三好市

M I Y O S H I

西祖谷地区

のみなさん

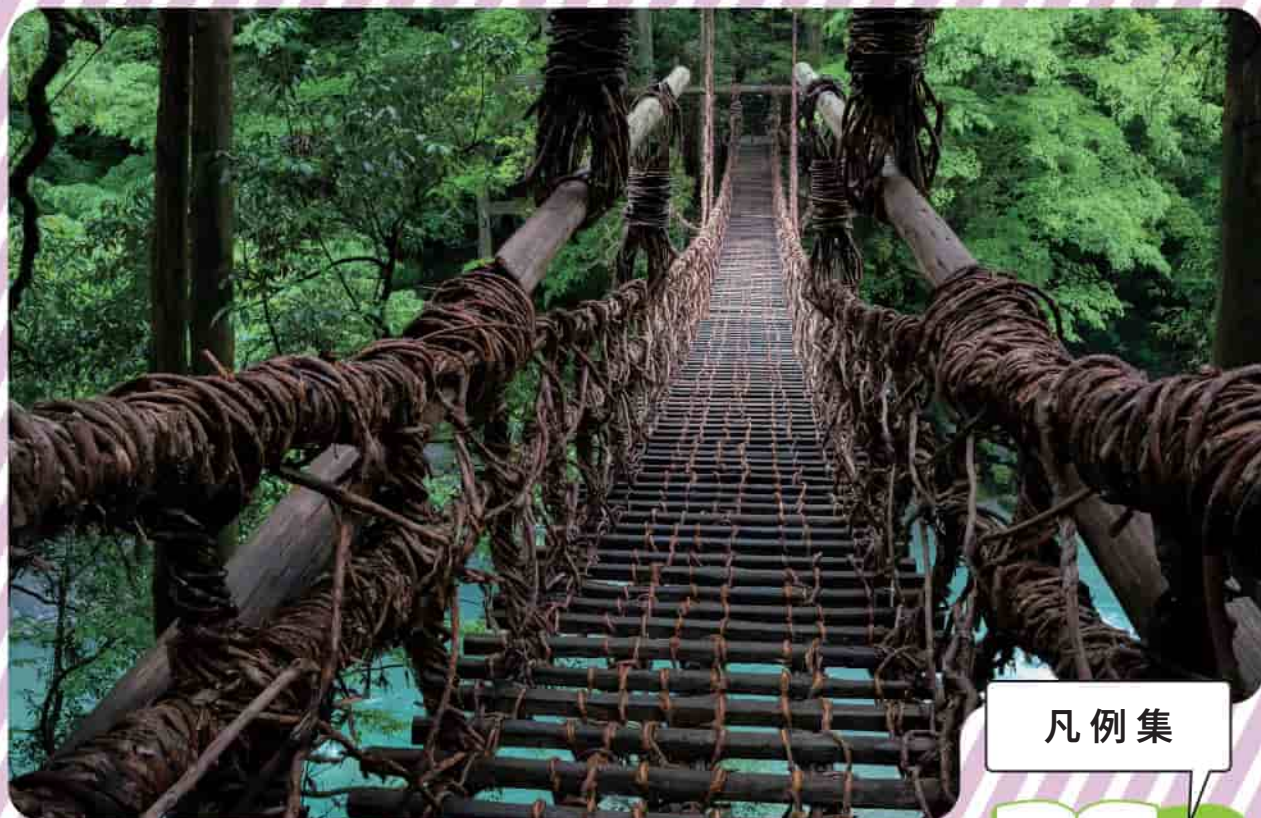


総
合
版



DISTRICT
HAZARD MAP

ハザードマップ



凡例集

最後のページを開いて
マップを確認



もくじ

災害がおこるしくみ

土砂災害マップ

防災ハザードマップ

地震災害マップ

災害に備える

災害から身を守る

知っておこう！

見ておこう！

今やろう！

はじめに

「三好市防災ハザードマップ」は、三好市内における水害や土砂災害、地震など起こりうる災害を知り、もし、災害が起きた場合には、危険な場所を避け、すみやかに避難を行い、災害による被害を可能なかぎり軽減していただくことを目的に作成しています。

もくじ

■ 災害がおこるしくみ

土砂災害	1P
洪水災害	2P
地震災害	4P

■ 防災マップ

図郭割図	6P
土砂災害マップ	8P
土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域	
地震災害マップ	36P
震度予測分布図・液状化分布図	

■ 災害に備える

風水害・地震に備えて	38P
風水害 / 地震に備えて・孤立や停電に備えて・非常持ち出し品	
防災行政無線	40P
災害情報の入手	42P
河川の水位情報と判断基準・災害時に役立つ情報の入手先	

■ 災害から身を守る

いつ・どこへ避難するの？	43P
避難する時の注意点	44P
避難生活の心得	45P

■ 知っておこう！

緊急連絡先と伝言ダイヤル	46P
--------------	-----

■ 見ておこう！

避難場所等一覧	47P
指定緊急避難場所・指定避難所・広域避難所・一時避難場所	

■ 今やろう！

自助・共助・公助の役割	48P
マイ・タイムライン（記入例）	49P
非常時持出品の準備＆チェック・わが家の防災メモ	50P
地図凡例 / マイ・タイムライン	折り込み



災害がおこるしくみ

土砂災害



1時間に50ミリを超える強い雨が降り始めると、土石流などの大規模な災害が発生する可能性があります。

また、長雨や豪雨のほか、地震が発生した場合にも、土砂災害に注意してください。
以下のような箇所や区域に指定されているところでは、十分に注意し、早めに避難してください。

土砂災害の種類と前兆現象

がけ崩れ



前兆現象

- がけから小石がパラパラ落ちてきた時
- がけに割れ目ができた時
- がけから水が湧き出てきた時

土石流



前兆現象

- 「山鳴り」といって、山全体が唸っているような音がする時
- 雨が降り続けているのに、川の水が減っている時
- 川の流れが濁ったり、流木が混じっている時

地すべり

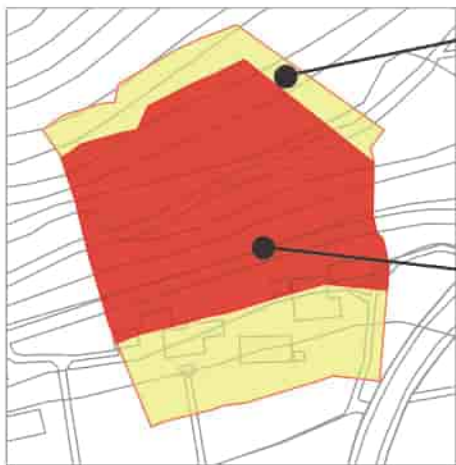


前兆現象

- 地面がひび割れたり、一部が陥没あるいは隆起した時
- 井戸の水が濁った時
- 池や沼の水の量が急に变化した時

前回発行版に記載していた「急傾斜地崩壊危険箇所」「土石流危険区域」「地すべり危険箇所」は、国土交通省の通知により、土砂災害警戒区域等基礎調査が全国的に一通り完了したことから令和6年度からは使用せず、今後の警戒避難体制の整備等を要する区域として「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に規定する「土砂災害警戒区域（急傾斜・地すべり・土石流）」「土砂災害特別警戒区域（急傾斜・土石流）」を土砂災害危険箇所として取り扱うこととなりましたので、最終ページの凡例にてマップをご確認ください。

土砂災害（特別）警戒区域とは



土砂災害警戒区域

土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じるおそれのある区域です。

土砂災害特別警戒区域

建物に損壊が生じ、住民の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれのある区域です。

平成30年7月豪雨による土砂災害



西日本を中心に、広域的かつ同時多発的に豪雨による災害が発生して、三好市山城地区も甚大な地すべり被害を受けました。

「国土交通省公表資料」から抜粋

土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、大雨のときには警戒避難が必要となる可能性がありますので、注意してください。また、土砂災害警戒区域以外でも土砂災害の発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や溪流、避難場所などよく確認しておきましょう。



災害がおこるしくみ

洪水災害

川の水が堤防などの外へとあふれ出る水害の氾濫（はんらん）には、外水氾濫と内水氾濫の２種類があります。



外水氾濫とは

外水氾濫とは、河川そのものの水位が上昇して起こる水害のことです。大量の水が速い速度で平野部に流れ込み、わずかな時間で浸水や人的被害が発生する可能性があります。また、流れ込んでくる水は泥水で、洪水がおさまった後も土砂や汚泥が堆積するため、復旧に時間がかかります。



大雨によって川の水が増え、水かさが上がります。

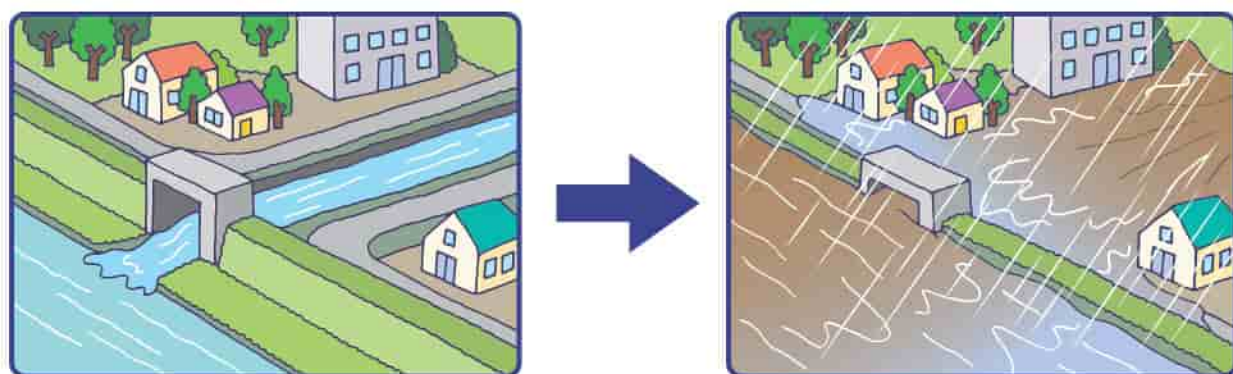
堤防いっぱいまで水が増えると、堤防に水の圧力がかかり始めます。

水が増え、水の力に堤防が耐えられなくなり、堤防の一部が崩れ始めます。

崩れた場所は一気に
 拡がり、勢いよく水が
 流れ出し、家などに襲
 いかかります。

内水氾濫とは

内水氾濫とは、平野部や山側に降った雨が、普段は吉野川へ排水されるのに、大雨でポンプなどの排水施設の能力が水量に追い付かなかったり、吉野川の水位が上昇して排水できなくなったりすると、水はけが悪くなって建物や土地、道路などが水につかってしまうことをいいます。特に、最近ではゲリラ豪雨のような局地的な豪雨が頻発し、内水氾濫による被害が増えています。



街などに降った雨は、中小河川など支流
を通して大きな川に排水されます。

大雨が降ると大きな川の水位が上がり、支流からの水が排水されにくくなり、水があふれてしまいます。

三好市で想定される降雨と吉野川の氾濫

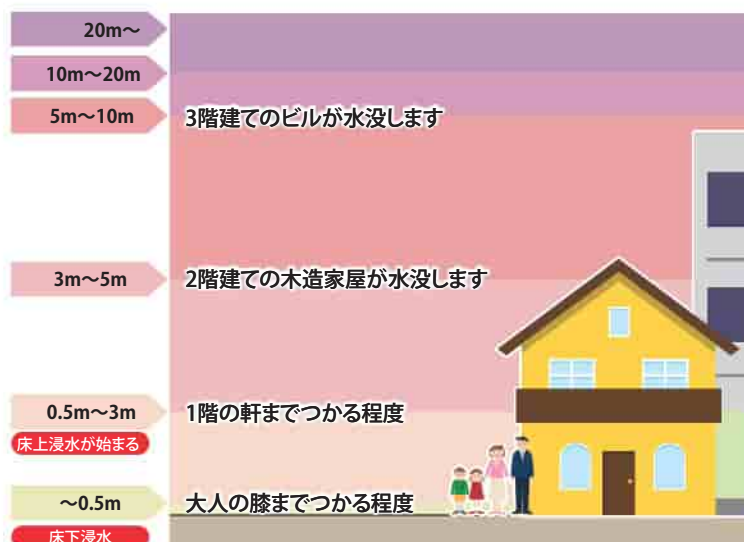
洪水の範囲(浸水想定区域)や浸水深の算定には、以下のような雨が降った場合を想定してつくられています。

降 雨	総雨量	おおまかな降雨確率
想定最大規模 の降雨	吉野川岩津上流域の 48 時間の総雨量 765mm	おおむね1000年に1度を超える確率で降る雨 (今まで降った雨の観測データから、計算上 考えられる、最大規模の雨)
計画規模の降雨	吉野川池田上流域の 2 日間の総雨量 490mm	おおむね100年に 1 度程度の確率で降る雨 (一生のうち、1回は起きるかもしれない雨)

国十交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所 公表 平成28年6月

浸水想定区域と浸水

大雨や台風で、吉野川の上流で堤防が決壊、または氾濫した場合に、三好市内に影響する洪水の範囲（浸水想定区域）や浸水する深さ（浸水深）を想定したものを示しています。



 これらの浸水深については、想定降雨を超えるような雨や、内水氾濫が同時に起きる場合などについては考慮していませんので、想定される洪水の範囲（浸水想定区域）や浸水深が実際と異なる場合もあります。

早期立退き避難区域

家屋倒壊等危険区域(河岸侵食)

洪水により河岸が浸食され、木造家屋等の建物が倒壊するおそれがある区域を示しています。

家屋倒壊等危険区域(洪水氾濫)

堤防が決壊し、激しい氾濫流により、建物等が倒壊するおそれがある区域を示しています。



このような区域にお住まいの方は、早めに、区域外の安全な場所へ立退き避難

平成 16 年 10 月台風 23 号による浸水範囲(戦後最大の洪水)



H16 年台風 23 号内水氾濫箇所

H16 年台風 23 号外水氾濫箇所

吉野川流域で浸水面積 7,645ha、床上浸水 745 戸、床下浸水 1,975 戸の被害がありました。

「吉野川水系河川整備計画(変更)公表資料」
国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所 平成 29 年 12 月公表

災害がおこるしくみ

地震災害



三好市内では、南海トラフ巨大地震のほか、中央構造線・活断層による地震のリスクがあります。

南海トラフによる地震発生のしくみ

南海トラフ巨大地震が発生すると、海側では津波の危険がありますが、内陸部でも、強い揺れによる家屋の倒壊や、土砂くずれなどの土砂災害が発生する可能性があります。

南海トラフ巨大地震は、今後 30 年間に 80% 程度の割合で発生するといわれています。



①海側のプレートが少しずつ陸側のプレートの下にもぐりこみます。

②陸側のプレートの先端部が引き込まれることでひずみが蓄積されます。

③ひずみが限界に達すると陸側のプレートが跳ね上がり、地震や津波が発生します。

南海トラフ地震臨時情報

発表条件

- 南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
- 観測された異常な現象の調査結果を発表する場合

調査中

- 観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合

巨大地震警戒

- 南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界においてM8.0 以上の地震が発生したと評価した場合

巨大地震注意

- 南海トラフ地震の想定震源域内のプレート境界においてM7.0 以上、M8.0 未満の地震が発生したと評価した場合
- 想定震源域のプレート境界以外や、想定震源域の海溝軸外側50km 程度までの範囲でM7.0 以上の地震が発生したと評価した場合
- ひずみ計等で有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合

調査終了

- 巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合

キーワード

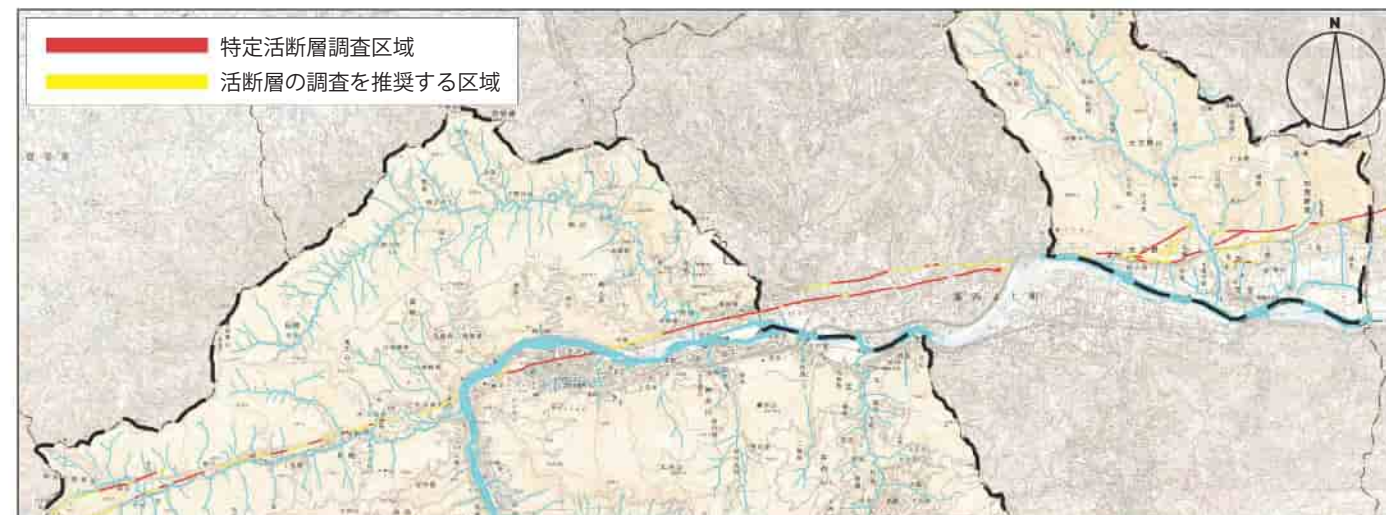
南海トラフ臨時情報(内閣府政策統括官(防災担当)令和6年5月公表)

中央構造線・活断層による地震発生のしくみ

陸側のプレートも、たまったひずみが限界に達すると、岩盤の弱い部分で急激なずれが起こります。これが断層による地震で、数百年から数十万年の間隔で繰り返し活動しているのが「活断層」と呼ばれています。

三好市では、讃岐山脈のふもとに沿って、東西に「中央構造線活断層」が形成されています。

徳島県では、これら活断層直上を「特定活断層調査区域」に指定するとともに、位置がやや不明な活断層については「活断層の調査を推奨する区域」を設定し、土地利用の適正化を図っています。



特定活断層調査区域及び活断層の調査を推奨する区域について

特定活断層調査区域

「特定活断層調査区域」内で「特定施設」(*)の「新築等」を行う場合に、事業者の方が活断層の調査を行い、「直上」をさけて建築していただくものです。徳島県条例では、調査により活断層の位置を特定し、その直上を避ければ、区域内でも新築等を行うことは可能です。

※特定施設とは

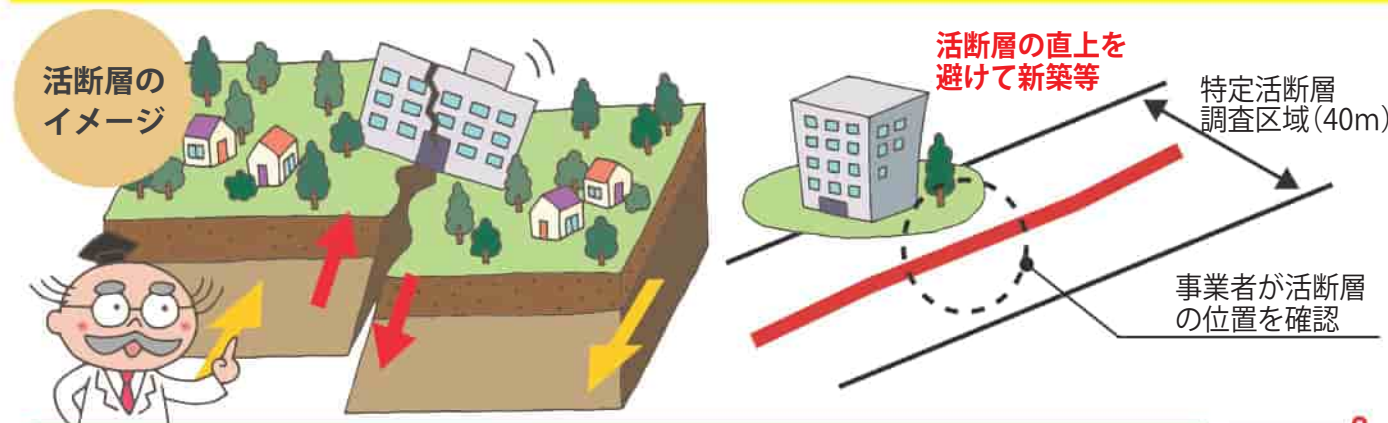
一定規模以上の学校、病院その他「多数の人が利用する建築物」及び一定量以上の火薬類、石油その他の「危険物を貯蔵する施設」のことです。

活断層の調査を推奨する区域

条例とは別に特定施設の新築等に際し、ボーリング調査等の地盤踏査を行う場合に、あわせて活断層の調査を行うことをお勧めする区域です。

「特定活断層調査区域」及び「活断層の調査を推奨する区域」は、それぞれ、40mの幅を設けています。(下図イメージ参照)

中央構造線活断層帯土地利用の適正化のイメージ



地震震度と液状化分布は防災ハザードマップ「地震災害」のページをご覧ください。



西祖谷地区図郭割図

災害種類別図郭

土砂災害

※地震による震度予測や液状化の範囲は「震度・液状化分布図」でご確認ください。



緊急輸送道路

一次輸送道路

二次輸送道路

三次輸送道路

西祖谷 土砂 1



第1分団小祖谷詰所

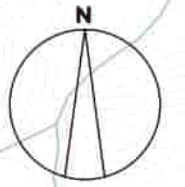
松尾川

11

0 50 100 200 300 400 500m

Copyright(c)NTT インフラネット All Rights Reserved

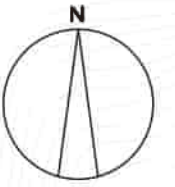
西祖谷 土砂 2



0 50 100 200 300 400 500m

Copyright(c)NTT インフラネット All Rights Reserved

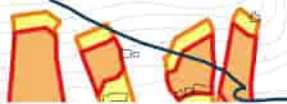
西祖谷 土砂 3



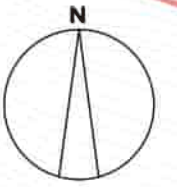
祖谷

0 50 100 200 300 400 500m

Copyright(c)NTT インフラネット All Rights Reserved



西祖谷 土砂 4



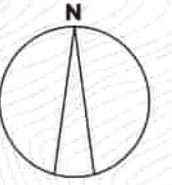
中津山

0 50 100 200 300 400 500m

Copyright(c)NTT インフラネット All Rights Reserved

▲ 土砂 2

西祖谷 土砂 5



土砂災害マップ

▲ 土砂 6

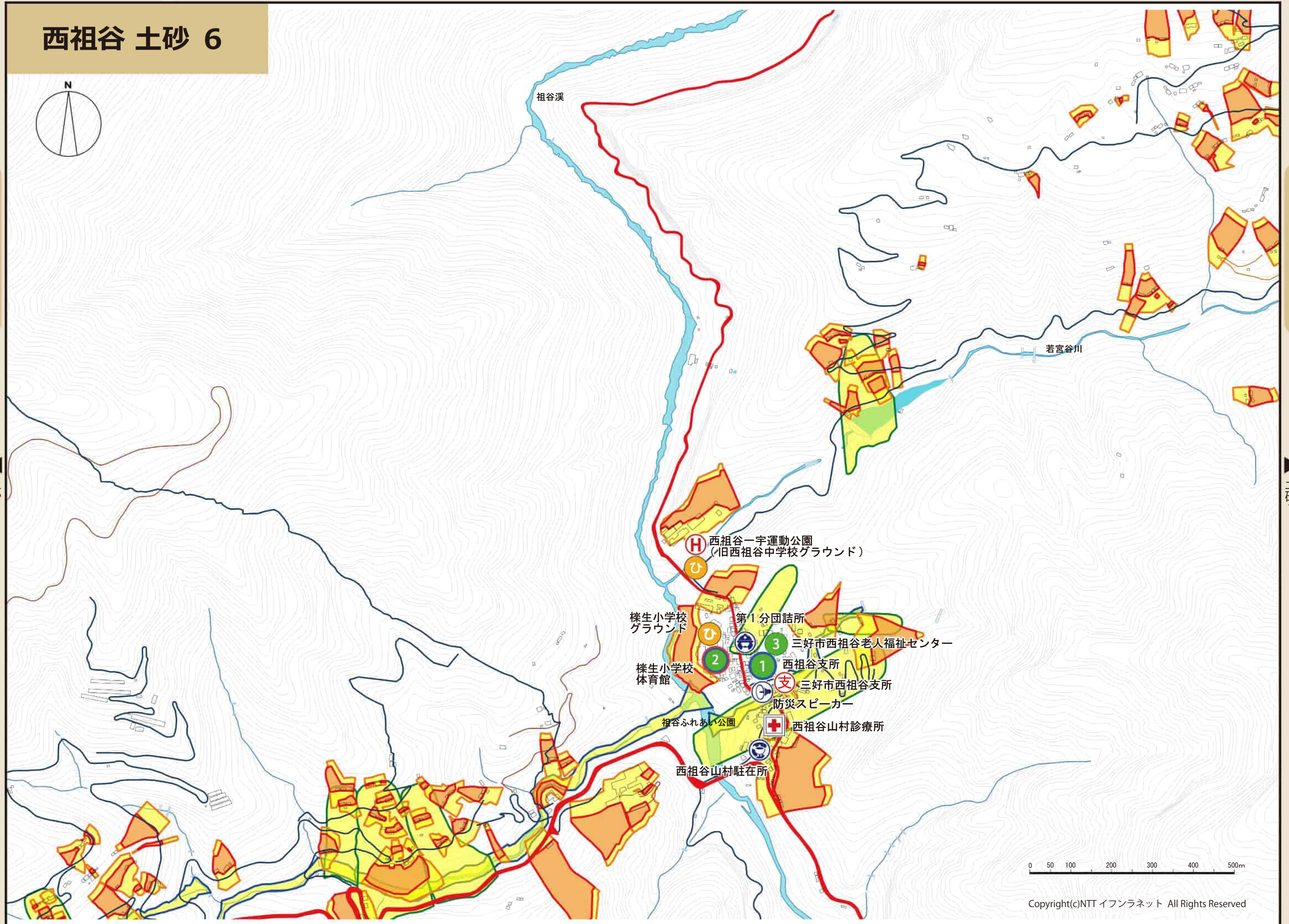
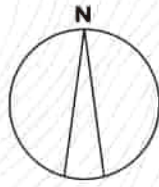
▼ 土砂 8

0 50 100 200 300 400 500m

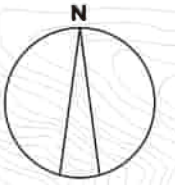
Copyright(c)NTT インフラネット All Rights Reserved

土砂災害マップ

西祖谷 土砂 6



西祖谷 土砂 7



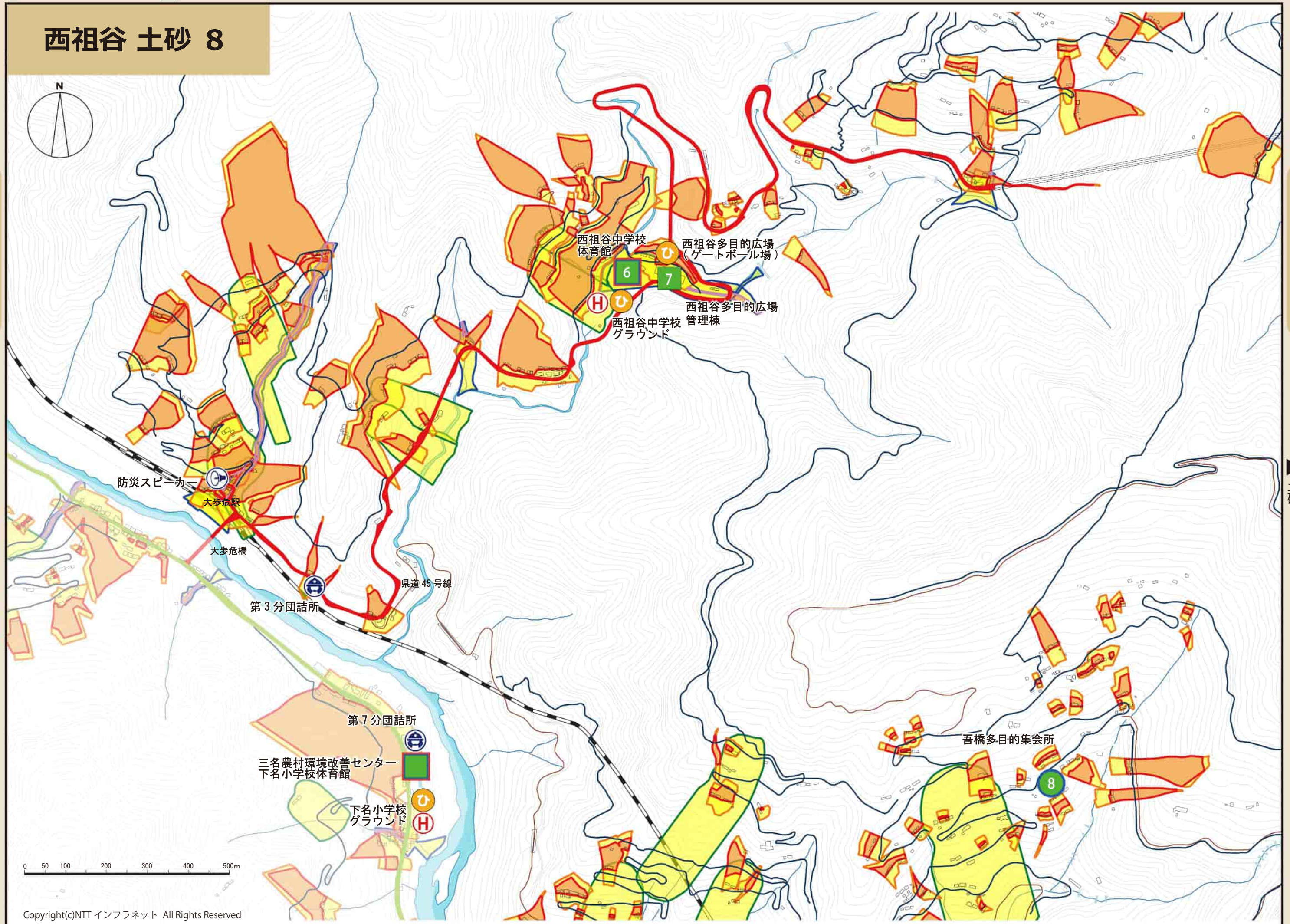
防災スピーカー

高野地区多目的集会所

0 50 100 200 300 400 500m

Copyright(c)NTT インフラネット All Rights Reserved

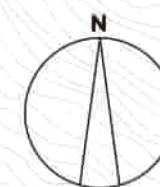
西祖谷 土砂 8



▲土砂 6

西祖谷 土砂 9

県道 32 号線



土砂災害マップ

土砂災害マップ

▲土砂 8

▲土砂 10

第 2 分団詰所

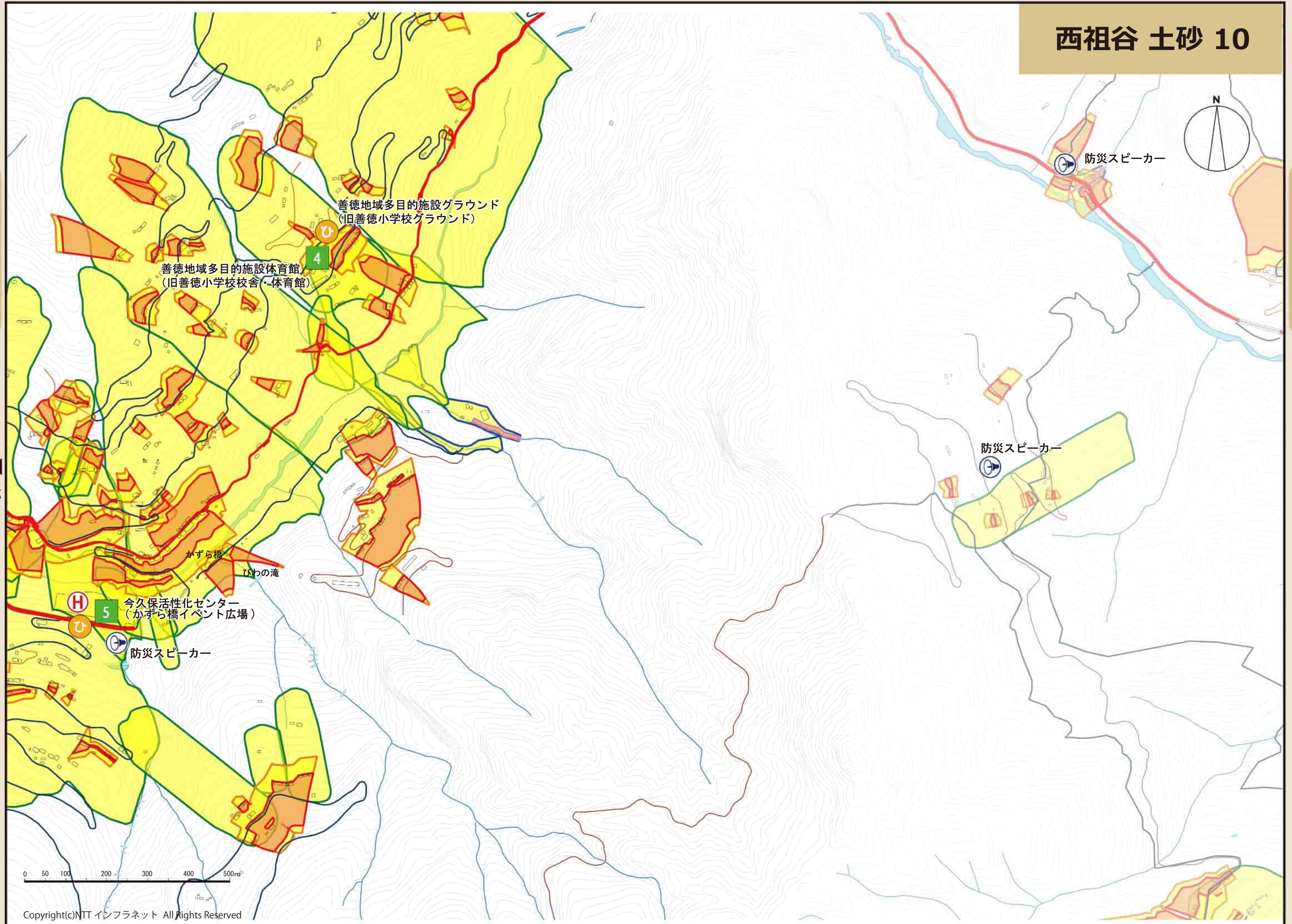
善徳防災広場

重末残土処理場跡地

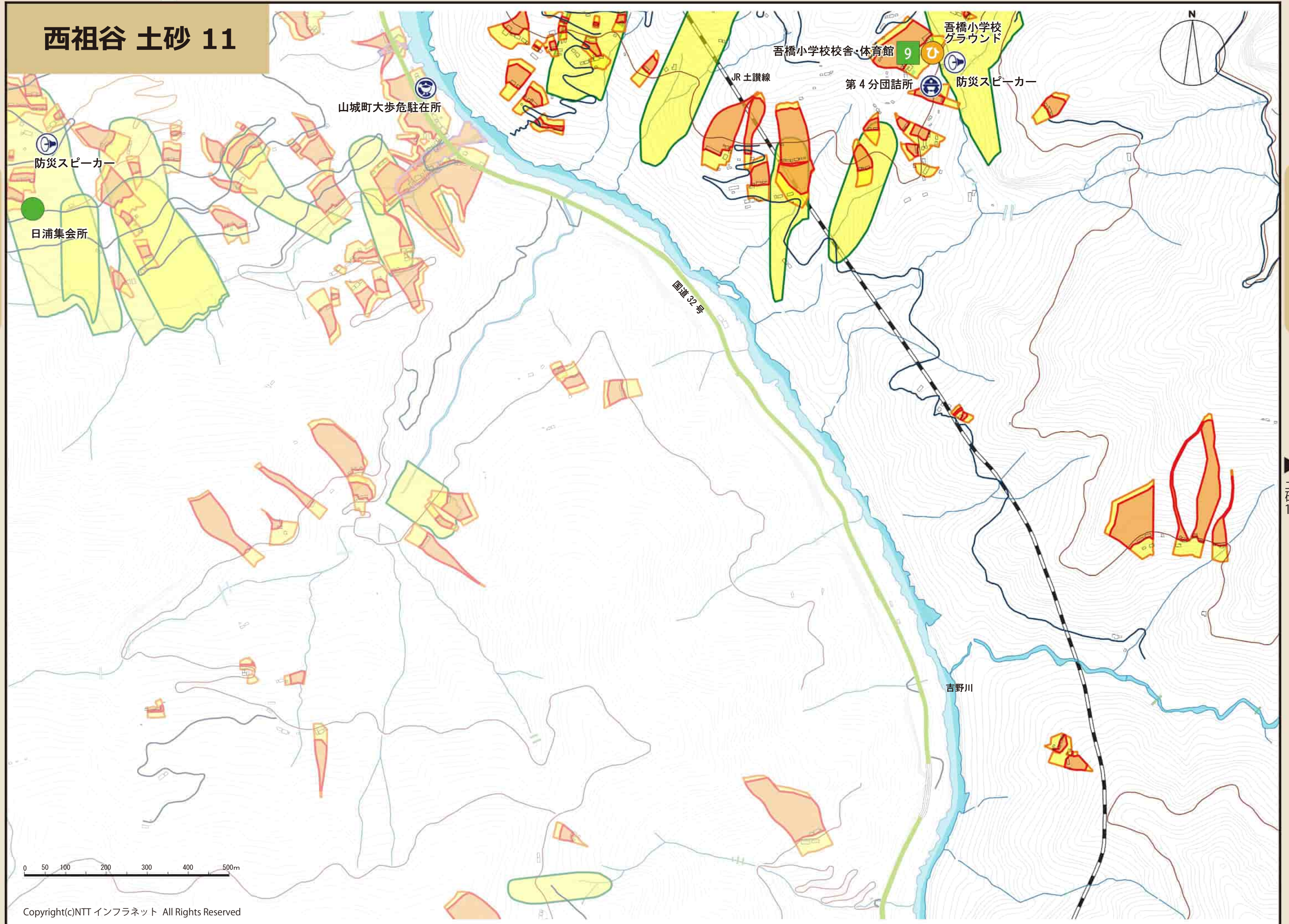
0 50 100 200 300 400 500m

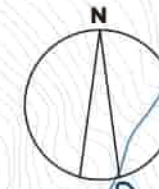
Copyright(c)NTT インフラネット All Rights Reserved

▼土砂 12

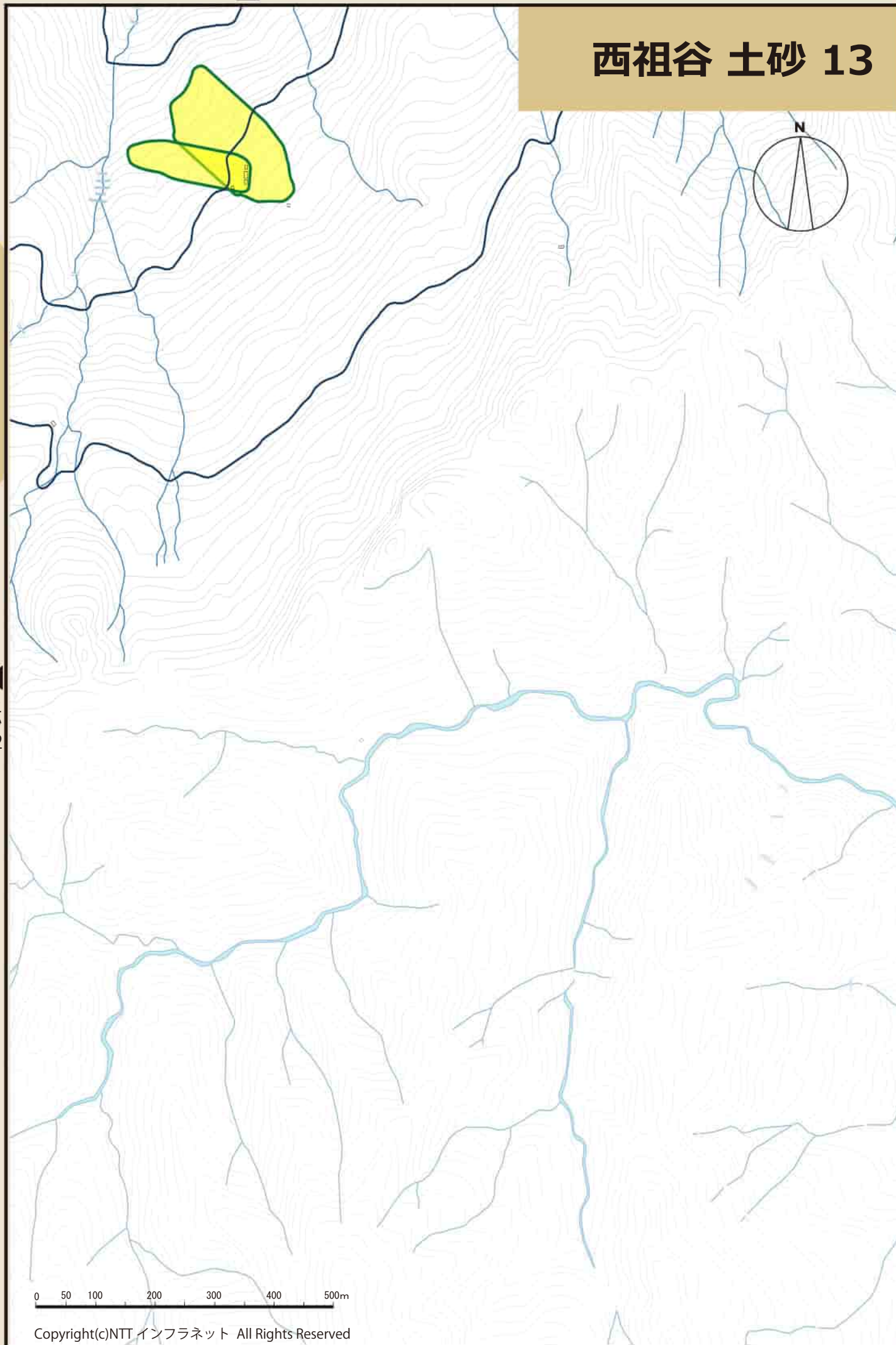


西祖谷 土砂 11

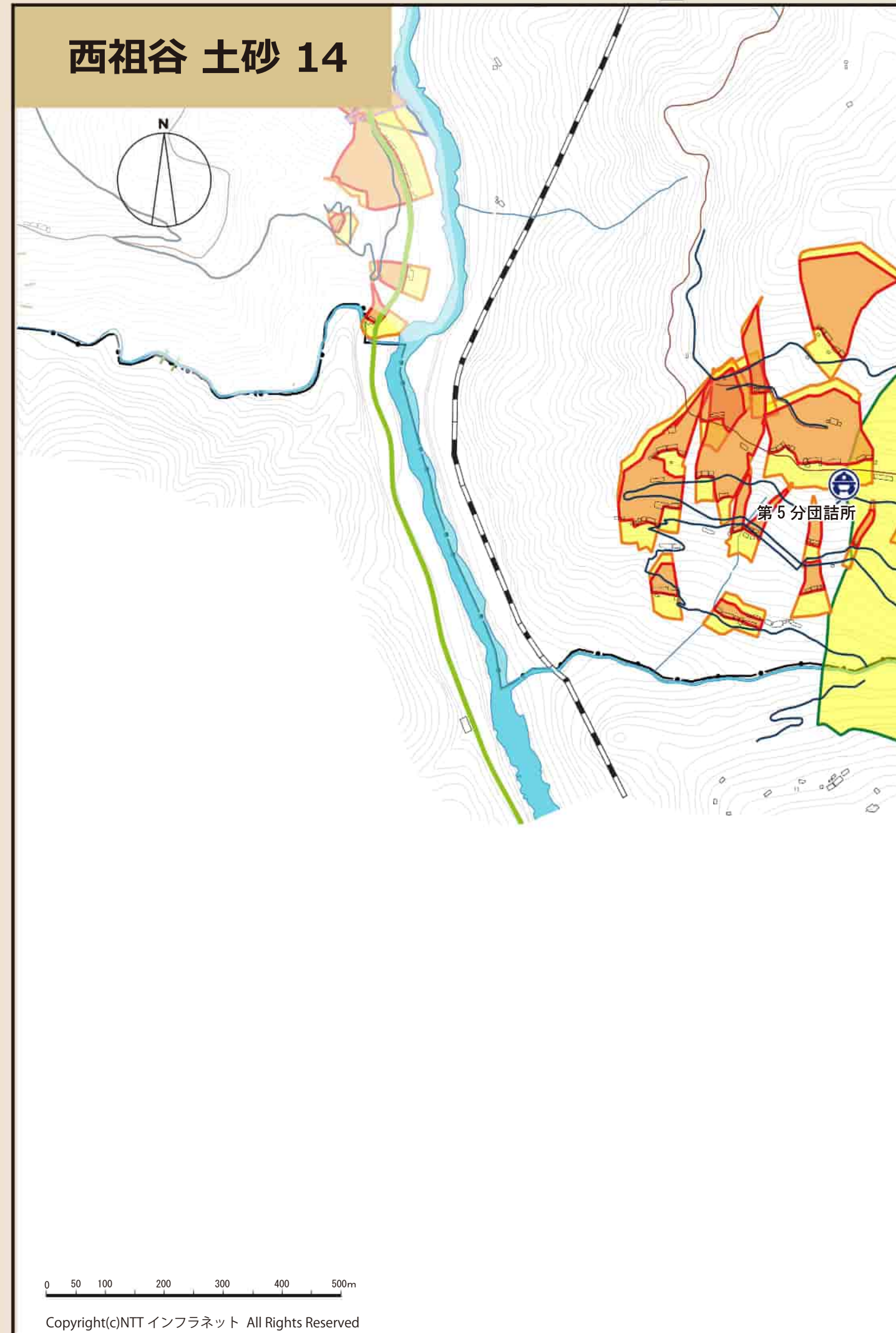


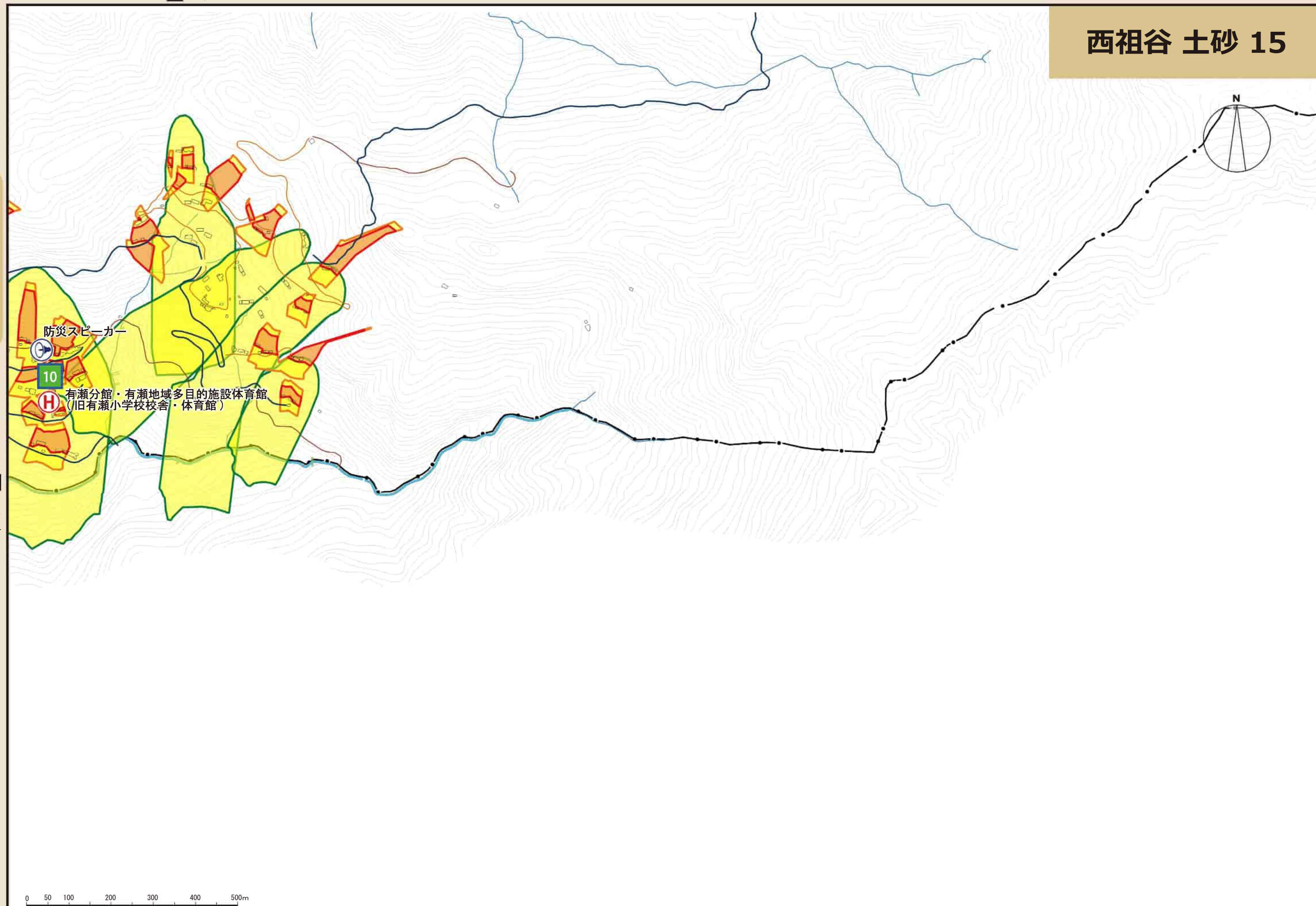


西祖谷 土砂 13

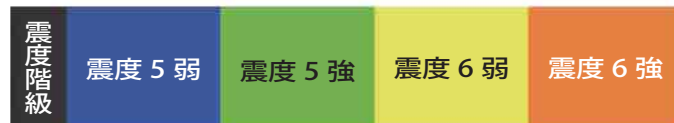


西祖谷 土砂 14





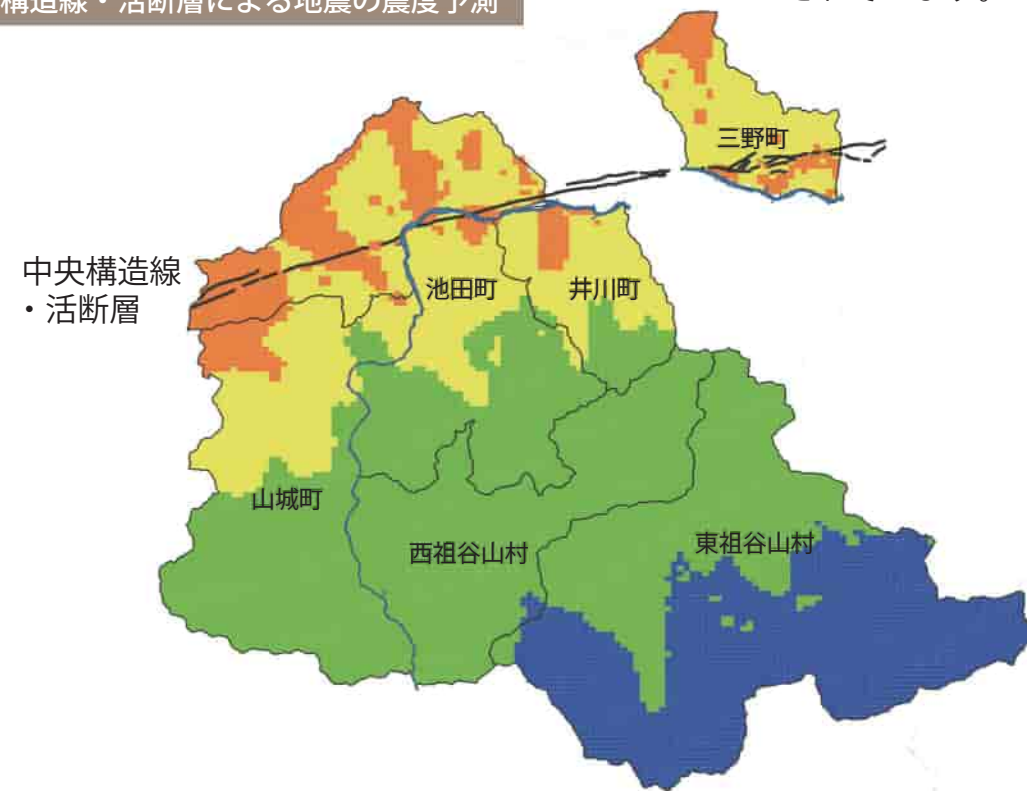
南海トラフによる地震の震度予測



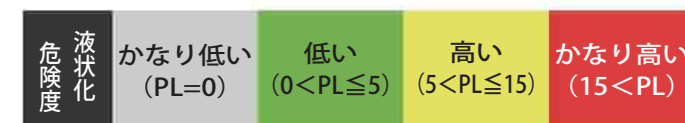
徳島県では、地震が発生した場合の震度分布を上下図のように予測しています。

三好市など内陸部では、中央構造線・活断層による地震が発生した場合、南海トラフ巨大地震よりも、大きな震度となる区域が予測されています。

中央構造線・活断層による地震の震度予測



南海トラフによる地震の液状化分布



中央構造線・活断層による地震の液状化分布



地震が発生すると、軟弱な地盤の地域では、「液状化」が発生する場合があります。

「液状化」は、ゆるく堆積した砂の地盤に強い振動が加わると、地層自体が液体状になる現象のことです。

「液状化」が発生すると、砂まじりの水が吹き上がったり、建物が倒壊する可能性があります。

三好市では、吉野川沿岸の平野部では「液状化」の危険度が高い地域ですので十分に注意しましょう。

災害に備える 風水害・地震に備えて

風水害に備えて

毎年大きな災害をもたらす台風や大雨も、警報などの防災気象情報を利用することで、被害を未然に防いだり、軽減することができます。テレビやラジオなどの気象情報に十分注意し、台風や大雨の危険が近づく前に、災害への備えをもう一度確認しましょう。

家の周りの備え

- 大雨が降る前、風が強くなる前に行いましょう。
- 窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強しましょう。
- 側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておきましょう。
- 風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、家の中へ格納しましょう。



家の中の備え

- LEDライト、携帯用ラジオ(乾電池)、救急医薬品、衣類、非常用食品、貴重品など非常用品の確認をしておきましょう。
- 断水に備えて飲料水の確保や、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保しておきましょう。
- 日頃利用、活用しているものを少し多めに購入しておくという考えが「日常備蓄」です。各家庭の生活環境に応じた品目や量を自分たちで考えて備えておくことが重要です。



避難場所の確認

- 学校や公民館など、指定されている避難場所への避難経路を確認しておきましょう。
- 災害の種類によっては避難場所が違いますが、どの災害の時に、どの場所に避難するか事前に調べておきましょう。



家族同士の安否確認

- 普段から家族で避難場所や連絡方法などを話し合っておきましょう。
- 災害伝言ダイヤルなどが使えるようにしておきましょう。

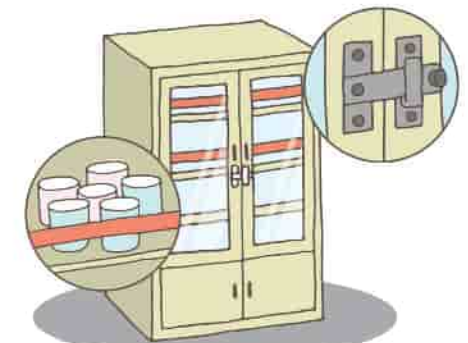


地震に備えて

地震はいつどこで発生するか分かりません。地震が発生すると家具が倒れて、下敷きになったり、ドアが開けなくなり避難できなくなる場合があります。地震が発生したときには「家具は必ず倒れるもの」と考えて、転倒防止対策をしておきましょう。



家具の転倒防止対策



扉金具や食器ストッパーの設置

孤立や停電に備えて

山あいの集落では、土砂災害や大雪などで道路が通行不能になると、孤立してしまう恐れがあります。状況によっては、停電の復旧や救援に時間がかかる場合も考えられます。食料や水、医薬品などは約1週間分を備蓄しておきましょう。冬場は電気を使わなくても使用できる暖房器具を用意しておきましょう。



非常持ち出し品を用意しましょう

- リュックサック
 - 現金(小銭も)、マイナンバーカード、資格確認書、預金通帳、身分証明書、印鑑などの貴重品
 - 飲料水、非常食(レトルト食品、缶詰、乾パン)などの非常用食品
 - 携帯電話、充電器、携帯ラジオ、防災無線戸別受信機、予備の電池などの情報収集用品
 - ヘルメット(防災ずきん)、LEDライト、ホイッスルやブザー、万能ナイフ、使い捨てカイロ、マスクなどの便利品
 - 救急セットや常備薬、タオル、衣類、下着、ティッシュペーパーなどの救急用具や生活用品
- ※乳児のいるご家庭は、ミルク・紙おむつ・ほ乳びんなども用意しておきましょう。



CHECK!

災害に備える 防災行政無線

三好市では、防災情報をより確実に市民の皆さんにお届けするため、防災行政無線「戸別受信機」を設置(貸与)しています。

戸別受信機とは

戸別受信機は、市役所等から発信される防災行政無線を受信し、各家庭や事業所等で放送を聞くためのものです。

- **大きさ** 幅 22cm、高さ 13cm、奥行き 5.5cm、重さ約 850g(電源コード、乾電池除く)
- **電源** 家庭用コンセントへの接続が必要です。災害時による停電時には、内臓の乾電池で動作します。(乾電池は単1形、単2形、単3形のいずれか2本を使用)
- **放送内容** 三好市からの行政情報(平常時含む)、災害・避難情報、消防本部からの火災情報、緊急地震速報、Jアラート等



設置(無償貸与)対象者について	設置申請について
三好市に住民票のある世帯または事業所 (1世帯および1事業所につき1台を無償貸与)	指定の様式(申請書)にて申請を行ってください。 申請書は、三好市 HP からダウンロードまたは三好市役所危機管理課、各支所で配布を行っています。

戸別受信機の設置方法

通常、戸別受信機を自宅等に設置することで放送を受信できますが、電波の感度がよくない場合には以下の方法(パターン①～③)から設置を行います。
どの方法で設置するかは、各ご家庭へ作業員がお伺いした際、電波状況を確認した上でご提示いたします。

標準パターン	標準パターン①	標準パターン②	標準パターン③
戸別受信機のみ	戸別受信機 + 小型アンテナ	戸別受信機 鋼管柱 + 大型アンテナ	戸別受信機 CATV 設備(有線)

戸別受信機の返却について

戸別受信機は、三好市からの貸与品ですので、市外へ転出する場合など不要になった場合は必ず戸別受信機の返却をお願いします。尚、返却の際は、設置方法、周辺機器の有無(外部アンテナの設置有無等)を確認をさせていただきたいのでお手数おかけしますが、一度、危機管理課までご連絡をお願いします。

CHECK! 戸別受信機の定期的な点検をお願いします。

- **故障を防ぐため、定期的な点検をしましょう。**
機器内部に、ほこりが入らないよう定期的にふき取り清掃を行ってください。
- **乾電池の状態はこまめにチェックしましょう。**
戸別受信機は、通常は家庭用電源で動作しますが、停電時は電源が自動的に乾電池に切り替わります。乾電池の液漏れは金具を腐食させ、機器の故障につながる恐れがありますので、1年に1度は電池フタを開け、液漏れがないか確認をしてください。乾電池は1～2年に1度は交換し、長期の使用は避けていただきますようお願いします。
- **悪質な詐欺などにはご注意ください。**
戸別受信機の故障、修理などは市民の皆さんからの問い合わせが無い限りは実施しておりません。市役所や工事業者等を名乗る悪質な点検や詐欺にはご注意ください。また、機器の不具合や故障が発生したと思われる場合は、危機管理課までご連絡をお願いします。



戸別受信機の使用法に関するよくあるご質問

戸別受信機の使用法について、よくある質問と解決方法を掲載しますのでご参考にしてください。



Q1 正面のランプが光っています。なぜでしょうか？
ランプの点灯、点滅は以下の状態を表しています。

ランプの種類	ランプが光っている理由
AC ランプ	● 緑点灯…コンセントからの電気で動作中
乾電池ランプ	● 赤点灯…乾電池からの電気で動作中 ● 赤点滅…乾電池が消耗している、または乾電池が入っていないとき
受信ランプ	● 緑点灯、緑点滅…放送データを受信しているとき等 ● 赤点滅…電波受信状態が良くないとき
録音ランプ	● 橙点灯…放送録音中 ● 橙点滅…未再生の録音データがあるとき等 ● 緑点灯…市役所からの放送を録音する設定にしているとき ● 緑点滅…市役所からの放送を録音する設定にしているときかつ未再生の録音データがあるとき ● 赤点灯…録音動作ができないとき、乾電池が消耗しているとき等
すべてにランプ	● 同時に点滅…乾電池が消耗しているとき、電源コードが外れているとき等

Q2 放送を録音したい(録音を止めたい)です。

録音ランプが緑点灯または緑点滅の状態の場合、全ての放送が録音される設定になっています。(録音ランプが消灯している場合は、市役所からの放送は録音されません。)
「録音ボタン」を1回押すことで、放送を録音するかしないかの設定切替を行うことができます。ただし、Jアラートや緊急地震速報など、緊急時の一斉放送(試験放送含む)は強制的に録音されます。(すべての音声を録音しないようにはできません。)

Q3 録音ランプの点滅を消したいです。

未再生の録音データがあると、録音ランプが点滅します。
【再生/次へボタン】を押して、録音されている放送をすべて再生すると点滅が消えます。なお、【再生/次へボタン】を再度押すことで、再生途中でも次の放送を再生できます。また、録音データを削除することでも点滅は消えます。(操作手順は以下のとおり)

録音データの削除方法

録音データ的全削除は、下記の手順1～4で実施できます。

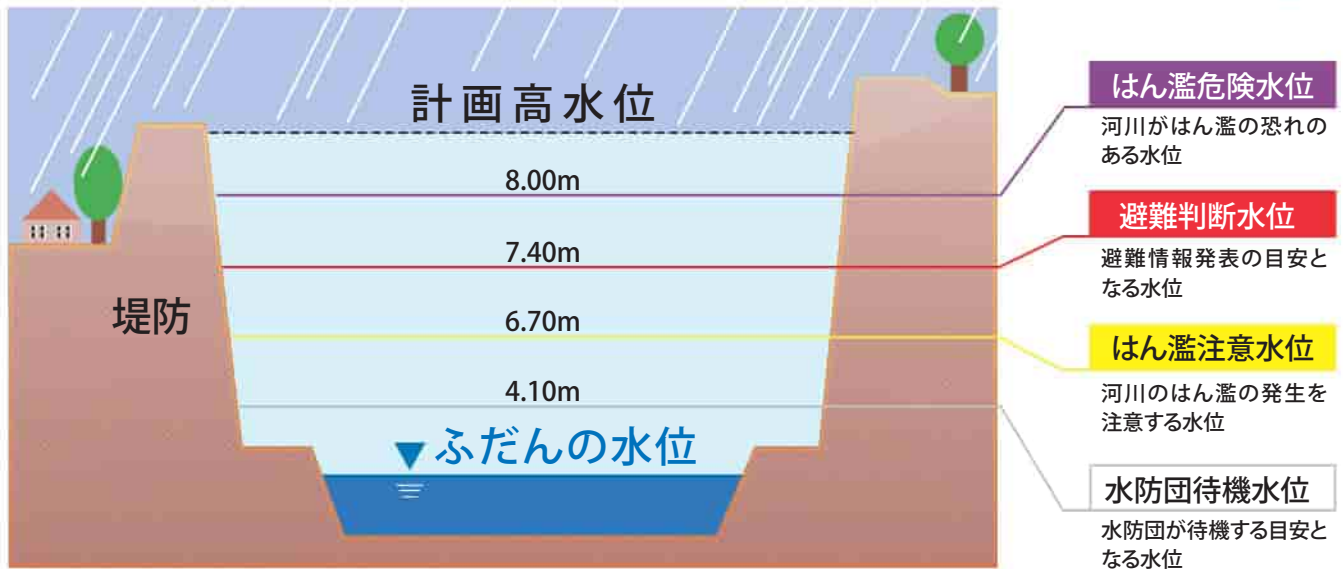
- 手順1** 受信機右側面の電源スイッチを切にしてください。
- 手順2** 【録音ボタン】【再生/次へボタン】【緊急解除/停止ボタン】の3つを同時に押しながら、電源を入れてください。成功すると、ACランプ・乾電池ランプが点滅します。
- 手順3** 緊急解除/停止ボタンを1回押すと、録音ランプが点滅します。点滅中は削除作業を実施しています。
- 手順4** しばらくすると、ビビビビと音が鳴り、装置が再起動します。これで録音データ的全削除は完了です。



災害に備える 災害情報の入手

河川の水位情報と判断基準

吉野川には、避難行動の目安となる河川水位の基準が設定されています。
川の水位と危険レベルの関係を理解し、洪水時の避難行動に役立てましょう。



河川名	水位観測所	所在位置	水防団待機水位 レベル1	はん濫注意水位 レベル2	避難判断水位 レベル3	はん濫危険水位 レベル4
吉野川	池田 (無堤)	右岸74.80km 徳島県三好市井川町西井川佃349-7	4.10m	6.70m	7.40m	8.00m

災害情報の入手先

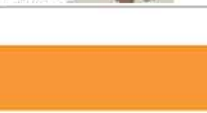
情報入手先	目的	ホームページアドレス
気象庁 徳島地方気象台	台風や大雨などの気象情報を 知りたい時	https://www.jma-net.go.jp/tokushima/
気象庁 土砂災害警戒判定 キキクル(危険度分布)	土砂、浸水、洪水災害の 警戒情報等を知りたいとき	https://www.jma.go.jp/bosai/risk/
徳島県土防災情報	通行規制状況、雨量状況、河川 水位状況などを知りたい時	https://bousai.pref.tokushima.lg.jp/map/
国土交通省 川の防災情報	吉野川の水位等の情報を 知りたい時	https://www.river.go.jp/kawabou/ipTopGaikyo.do
独立行政法人 水資源機構 池田総合管理所	池田ダムの流入量や放流量を 知りたい時	https://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/
三好市	市内避難所等の情報を 知りたい時	https://www.miyoshi.i-tokushima.jp



災害から身を守る いつ・どこへ避難するの？

いつ避難するの？

!! 大雨による洪水や土砂災害など、災害の発生がさしせまり避難が必要になった場合には、三好市役所より、「**高齢者等避難**」、「**避難指示**」が発令されます。これらの周知は、防災行政無線戸別受信機やテレビなどで行われています。

警戒レベル	新たな避難情報等
5	 災害発生又は切迫 きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保※1
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~	
4	  災害のおそれ高い   ひなんしじ <b>避難指示</b>※2
3	  災害のおそれあり   こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b>※3
2	  気象状況悪化   大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	  今後気象状況悪化のおそれ   早期注意情報 (気象庁)



※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。

※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

内閣府政策統括官(防災担当) 令和3年5月公表

## どこへ避難するの？

!! 災害が発生し、立退き避難が必要な場合には、その災害に対応した最寄りの「指定緊急避難場所」か「指定避難所」へ避難しましょう。

「指定緊急避難場所・指定避難所」には、「土砂災害」、「水害」、「地震」など、それぞれの災害に対応できる施設とできない施設があります。どの災害の時に、どこへ避難するか、あらかじめ「避難場所等一覧表」などで確認しておきましょう。

既に周辺で災害が発生している場合など、立退き避難がかえって命に危険を及ぼすかもしれない場合は、地域のみなさんで定めた「避難場所」や「近隣の安全な場所・建物等」へ避難してください。

### 1 指定緊急避難場所

1 同上(条件付き)

大雨、洪水等による危険が切迫した状況において、住民等が緊急に避難する際の避難先として位置付けるものであり、住民等の生命の安全の確保を目的とするものです。

### 1 指定避難所

1 同上(条件付き)

災害の危険性があり、避難した住民等を災害の危険性がなくなるまで必要な期間滞在させ、または災害により家に戻れなくなった住民等を一時的に滞在させることを目的とした施設です。

### 1 広域避難所

1 同上(条件付き)

地震等により家に戻れなくなった住民等を広域的に、一時または長期にわたり(応急仮設住宅等が整備されるまでの間など)、避難生活できる屋内避難所です。



### 一時避難場所

地震による余震がおさまるまでの間など、危険が切迫した状況が落ち着くまでの間、一時的に避難することができる屋外の広場などです。

※○の施設は用途区分の災害に対応しています。(詳しくは「避難場所等一覧」ページをご確認ください)

□の施設は条件付きでの避難に対応しています。(2階以上に避難又は堅ろう建物等)



# 災害から身を守る 避難する時の注意点

## 災害別避難の心得と行動

災害種別	避難の心得	避難行動
洪水災害	早めに避難する。	堤防が決壊した時は、一気に水位が上がります。氾濫した水が集まる低地などの地域では、早めに避難しましょう。 また、夜間に大雨が予想されているときは、明るいうちに避難しておきましょう。
	川や水路の様子を見に行かない。	川や水路の様子を見に行くと被災することがよくあります。様子を見に行かず、テレビやラジオ、インターネット等で情報を把握してください。
	冠水しているときには足元に注意する。	避難する際は、河川から離れた高い道路を通りましょう。冠水している道を通っての避難はやめましょう。足元がどうなっているかよく見えません。
	避難所に行くことができれば、建物の高いところへ移動する。	避難所へ行くことが困難な場合は、建物の2階以上の高いところへ移動しましょう。
土砂災害	土砂災害が発生しそうな区域から早めに避難する。	土砂災害の前兆に気づいたり、不安を感じたら、高齢者等避難などがでいてなくても、土砂災害警戒区域から、早めに外にでましょう。
	土砂の流れる方向に直角に避難する。	土石流については、土砂の流れる方向に対して直角に、できるだけ高いところに避難しましょう。
	避難所に行くことができれば、建物の高い崖と反対側へ移動する	屋外への避難が困難な場合は、建物の崖側とは反対側の2階以上の部屋へ移動しましょう。
	高齢者等避難・避難指示や大雨警報が解除されるまで戻らない。	土砂災害は雨が上がっても発生する可能性があります。高齢者等避難などが解除され、安全が確保されるまでは、自分で判断せず、家には戻らないようにしましょう。
地震災害	まず自分の身を守る行動をとる。	大きな地震が発生したら、大きな家具やガラス窓から離れ、テーブルなどの下に身を隠してください。 揺れが治まってからガスの元栓を閉め、電気ブレーカーを落としてから避難をしましょう。
	古い建物や幅の狭い道を避けて避難する。	余震などで建物や壁が倒れてくる場合もあります。危険なところは避けて安全に避難を行いましょう。 また、安全が確認されるまでは、家の中に入らないようにしましょう。

災害から身を守る

避難する時の注意点

### もし、避難出来なかったら！

万が一、避難できなかった場合には、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として、洪水災害の場合、2階以上の高いところへ移動したり、土砂災害の場合は、土砂側から離れた部屋に移動するなど「屋内安全確保」を行ってください。



洪水災害の場合



土砂災害の場合

CHECK!

2階以上  
崖の反対側へ



# 災害から身を守る 避難生活の心得



1. ルールやマナーを守り、助け合いながら生活しましょう。
2. 要配慮者（ご高齢の方等）への心配りも必要です。

## 避難所で生活する場合

避難所は、市と自治会や自主防災組織が協力をして運営します。避難所の運営に携わっている人も被災者です。ので皆様のご協力をお願いします。

- 避難所では、居住スペースの移動を定期的に行います。（最初に座った場所に、ずっと居られる訳ではありません。）
- 食料物資などは、原則として、全員に公平に提供できるようになってから配付します。
- 立入禁止・使用禁止などの指示には、必ず従ってください。
- ペットを避難所内の居住スペースに入れることは禁止します。他の避難者に迷惑がかからないように飼育してください。
- トイレの清掃は、避難者が交代で行いますので、ご協力ください。
- 決められた場所以外での、飲酒・喫煙は禁止します。
- ゴミは分別して、指定した箇所に出してください。
- 各種伝達事項は、避難所内の掲示板にはり出します。



## 自宅等で生活する場合

自宅で居住の継続ができる状況であれば、在宅避難をしましょう。避難所では、環境の変化などによって体調を崩す人もいます。事前に住宅の耐震化を行い、食料や水など必要な物を日頃から備え、可能な限り在宅避難できる準備を整えておくことが大切です。

### ●ガス・電気・水道の代替

ライフラインの代替品を備えておく心安心。ガスはカセットコンロ、電灯は乾電池で作動するヘッドランプを利用します。水は日頃からペットボトルなどの水を多めに準備し、近所の「給水拠点」の確認をしておきましょう。

### ●食料品や日用品の備え

日頃から食料や日用品を多めに買い揃え、普段生活する中で消費していく日常備蓄なら、無理なく備蓄を続けることができます。



### ●トイレの使用方法

水道が使用できない場合には、備蓄している携帯用（非常用）トイレや行政が用意したトイレを利用します。

## 要配慮者を思いやろう

何らかの手助けを必要としている方がいます。地域で協力して支援し、被害が大きくならないようにしましょう。

### 何が困っているのか？

- 情報を理解することが困難
- 危険を察知することが困難
- 避難等の適切な行動がとりにくい
- 意思表示や意思疎通が難しい



### 支援のポイント

- 簡単に分かりやすい言葉を使う
- 大きな声でゆっくりはっきりと書いて伝える
- やさしい日本語を使う
- 不安な気持ちを取り除き、安心させる
- 移動支援は安全に行う（一人で難しい場合は助けを求める）



# 知っておこう！ 緊急連絡先と伝言ダイヤル

## 緊急連絡先

施設名	住 所	連絡先
三好市役所 危機管理課	三好市池田町サラダ 1610 番地 1	TEL 0883-72-7625 FAX 0883-72-7206
三野支所	三好市三野町芝生 1039 番地	TEL 0883-77-2311
山城支所	三好市山城町大川持 586 番地 6	TEL 0883-86-1111
井川支所	三好市井川町辻 73 番地	TEL 0883-78-5001
東祖谷支所	三好市東祖谷京上 157 番地 2	TEL 0883-88-2211
西祖谷支所	三好市西祖谷山村一字 343 番地 2	TEL 0883-87-2211
警 察		<b>110</b>
消防・救急		<b>119</b>

## 災害用伝言ダイヤル「171」と災害用伝言板

地震などの災害が起こると、固定電話や携帯電話などの使用が一気に集中してつながらない状態が続くことがあります。このような場合は、災害用伝言ダイヤル「171」と、災害用伝言板サービスが開設されます。これらのサービスは、大規模な災害が発生した場合、録音・再生型の「声の伝言板」と、文字で伝えあう「伝言板」の役割をする電話サービスです。

### 災害用伝言ダイヤル「171」

音声  
を残す

**1 7 1**  
をダイヤルする

↓ 音声案内が流れます ↓

録音するときは  
**1** をダイヤル

再生するときは  
**2** をダイヤル

↓ 音声案内が流れます ↓

被災地の方は自分の電話番号を  
被災地以外の方は被災者の電話番号を  
市外局番からダイヤルしてください

□□□□-□□-□□□□

伝言を吹き込みます（30秒以内）

●10件まで保存可能 ●保存期間は48時間

### 災害用伝言板

文字  
を残す

非常時に、携帯電話各社のトップページより  
利用することが可能です。

#### 伝言の登録

- 1 トップ画面の「災害用伝言板」を選ぶ。
- 2 「災害用伝言板」の画面が現れたら、「登録」を選ぶ。
- 3 メッセージしたい項目を選ぶ。（コメントも書き込めます）
- 4 その画面でも「登録」を選ぶ。
- 5 伝言の登録が完了

#### 伝言の確認

- 1 トップ画面の「災害用伝言板」を選ぶ。
- 2 「災害用伝言板」の画面が現れたら、「確認」を選ぶ。
- 3 相手のケータイ電話番号を入力。
- 4 その画面でも「検索」を選ぶ。
- 5 伝言の検索結果が表示

### 災害用伝言板(web171)

パソコンやスマートフォン等から固定電話や携帯電話・PHS の電話番号を入力して安否情報（伝言）の登録、確認を行うことができます。

URL: <https://www.web171.jp>





# 見ておこう！ 避難場所等一覧

避難場所等一覧のうち、災害の状況により市が開設する避難場所等は、その都度、防災無線等にてお知らせします。

## 指定緊急避難場所・指定避難所・広域避難所

△は2階以上に避難または堅ろう建物等

番号	施設名	所在地	避難場所等			用途区分		
			指定緊急避難場所	指定避難所	広域避難所	地震災害	洪水災害	土砂災害
1	西祖谷支所	西祖谷山村一宇 343-2	○	○		○	○	○
2	榛生小学校体育館	西祖谷山村一宇 262-1	○	○	○	○	○	○
3	三好市西祖谷老人福祉センター	西祖谷山村一宇 343-4	○			○	○	○
4	善徳地域多目的施設体育館 (旧善徳小学校校舎・体育館)	西祖谷山村善徳 362	○			○	○	△
5	今久保活性化センター (かずら橋イベント広場)	西祖谷山村今久保 345-1	○			○	○	△
6	西祖谷中学校体育館	西祖谷山村東西岡 10	○	○	○	○	○	△
7	西祖谷多目的広場管理棟	西祖谷山村東西岡 8-1	○			○	○	△
8	吾橋多目的集会所	西祖谷山村下吾橋 15-4	○	○		○	○	○
9	吾橋小学校校舎・体育館	西祖谷山村下吾橋 303-2	○			○	○	△
10	公民館 有瀬分館・有瀬地域多目的施設 体育館(旧有瀬小学校校舎・体育館)	西祖谷山村有瀬 414	○	○		○	○	△
11	消防第1分団小祖谷詰所	西祖谷山村小祖谷 37-1	○			×	○	△

## 一時避難場所

番号	施設名	住 所	ヘリコプター降着適地
1	榛生小学校グラウンド	西祖谷山村一宇 262-1	
2	善徳地域多目的施設グラウンド(旧善徳小学校グラウンド)	西祖谷山村善徳 362	
3	西祖谷中学校グラウンド	西祖谷山村東西岡 10	○
4	吾橋小学校グラウンド	西祖谷山村下吾橋 303-2	
5	西祖谷一宇運動公園(旧西祖谷中学校グラウンド)	西祖谷山村一宇 251	○
6	かずら橋イベント広場	西祖谷山村今久保 345-1	○
7	西祖谷多目的広場(ゲートボール場)	西祖谷山村東西岡 8	

指定緊急避難場所・指定避難所・広域避難所・一時避難場所

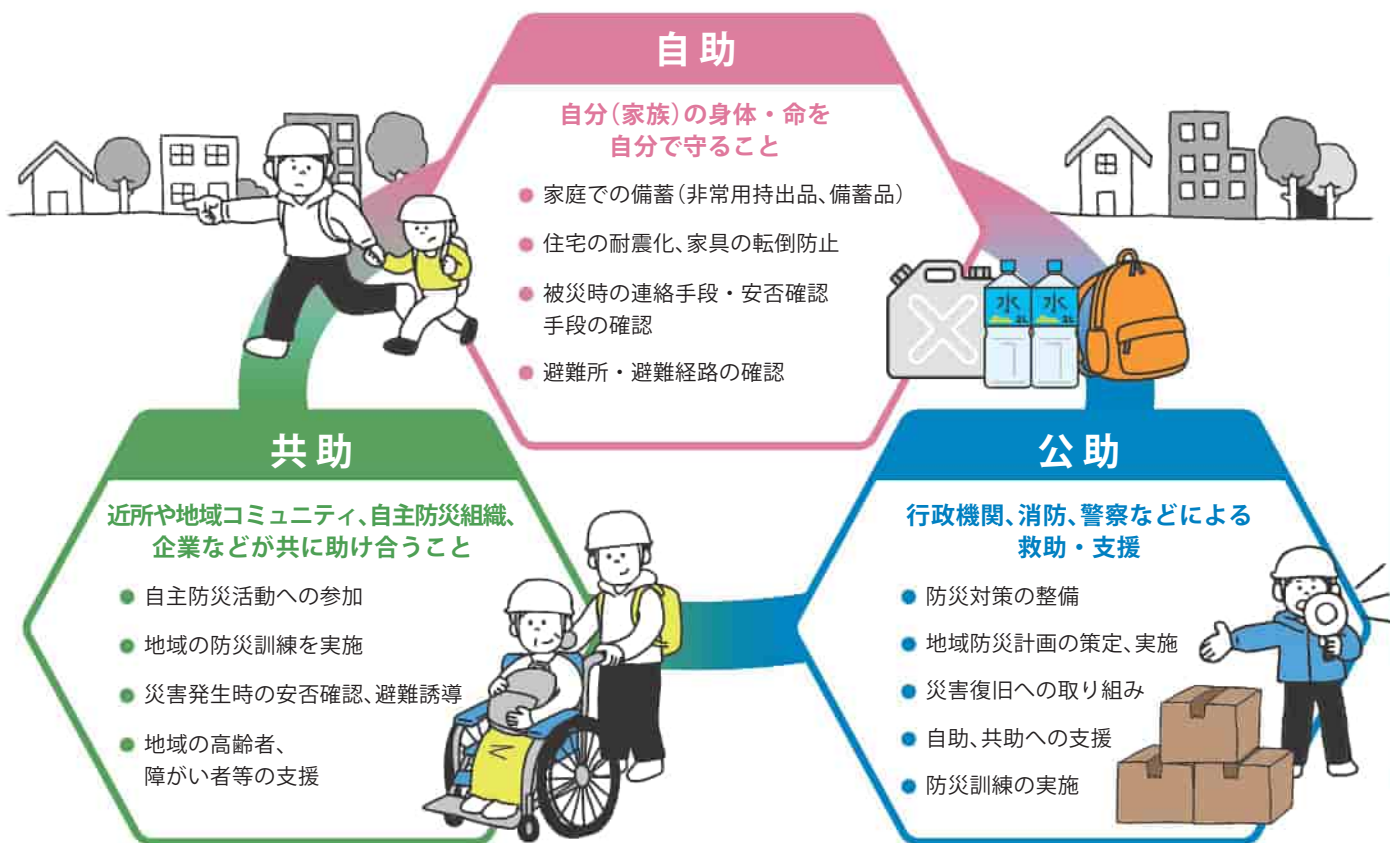
見ておこう！



# 自助・共助・公助の役割

## 自助、共助、公助で防災力を高める

大規模災害の発生時、市や消防、警察などが迅速に救出・救助、消火活動ができるようにするためにも、市民一人ひとりが地域の人たちと協力しながら率先して行動することが大切です。



## 自主防災組織に参加しましょう

「自分たちの地域は自分たちで守る」ため、地域で支えあう自主防災組織を自治会などで設立しましょう。

- 大きな災害が発生した場合、救助や援助をする人手の不足など、公助にも限界が生じてしまいます。  
地域でできること(救助、初期消火、避難行動要支援者の支援等)をすることで、地域の被害を軽減することができます。

## 要配慮者への地域の支援が重要

お年寄りや子ども・障がいのある方などは、災害が発生した場合、情報収集や避難行動・避難生活などで困難な状況に置かれることが多く、災害時に一層の支援が必要となります。

- 要配慮者自身およびその家族の方々は、地域との交流を保つように心がけ、いざというときの援助を依頼しておきましょう。
- 地域の皆さんは、要配慮者の方が遠慮なく援助を申し出られるように、ふだんから働きかけや交流を持つよう心がけましょう。



# マイ・タイムライン(記入例)

## マイ・タイムライン(避難行動計画)とは

災害に備えた「逃げ方」を考えておくことです。

「いつ」・「誰が」・「何をするのか」を考えておくことで、災害時に慌てず行動する助けになります。

### 我が家のタイムライン

避難先(避難所、親戚宅、友人宅)  
〇〇運動公園

避難先までの移動手段  
徒歩

避難先までの移動時間  
15分

注意すべきこと  
台風が発生  
台風が接近  
天気予報や  
気象庁が発表する  
情報に注意!!

避難情報など

【警戒レベル1】  
早期注意情報

【警戒レベル2】  
大雨・洪水注意報

【警戒レベル3】  
高齢者等  
避難発令

【警戒レベル4】  
避難指示発令

【警戒レベル5】  
川が氾濫

逃げ遅れないためにやるべきこと

- テレビやラジオで台風情報を確認する
- 避難先、移動手段、移動時間を再確認する
- 避難しやすい服装に着替える
- 避難するときに持っていくものを確認する(チェックする)

<input checked="" type="checkbox"/> 飲料水	<input checked="" type="checkbox"/> 非常食品	<input type="checkbox"/> 衣類	<input type="checkbox"/> タオル
<input checked="" type="checkbox"/> ライト類	<input checked="" type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input checked="" type="checkbox"/> 電池	<input type="checkbox"/> 携帯充電器
<input type="checkbox"/> 貴重品	<input checked="" type="checkbox"/> マスク	<input type="checkbox"/> ウェットティッシュ	<input type="checkbox"/>

- 我が家が避難するタイミングは 警戒レベル3
- 高齢者など避難に時間のかかる人は避難を始める  
・どこに避難するか、家族や親戚に伝える

連絡先の  
電話番号 090-××××-□□□□

- 我が家が避難するタイミングは 警戒レベル4
- 危険な場所から全員避難  
・近所の人に声をかけて一緒に避難する

声をかける相手 三好太郎

避難完了!

①避難先  
②移動手段  
③移動時間  
を考える。

避難時の  
持ち物

避難の  
タイミングを  
考える。

点線に沿って  
いずれかを丸で囲む

近所への声かけ  
を考える。

我が家のマイ・タイムライン作成ガイド

今やろう!

49



# 非常時持出品の準備&チェック

いざというとき、すぐに持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。

## 非常時 持出品 (例)

### 携帯ラジオ

- ☐ ラジオ
- ☐ 電池 (多めに用意)
- ☐ 防災無線戸別受信機



### 貴重品

- ☐ 現金(小銭等)
- ☐ マイナンバーカード
- ☐ 資格確認書(コピー)
- ☐ 預金通帳
- ☐ 身分証明書(コピー)
- ☐ 印鑑

### 非常食品

火を使わないで食べられるもの

- ☐ 飲料水
- ☐ 乾パン
- ☐ 缶詰
- ☐ アルファ米



### ライト類

- ☐ LEDランタン (できれば3つ)
- ☐ LEDヘッドライト (できれば1人1つ)
- ☐ 電池 (多めに用意)



### 救急医療品

- ☐ 常備薬
- ☐ 傷薬
- ☐ 風邪薬
- ☐ 鎮痛剤



- ☐ 胃腸薬
- ☐ 絆創膏
- ☐ 包帯
- ☐ お薬手帳

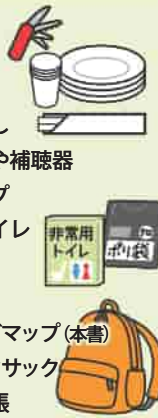


### その他

- ☐ 衣類(下着・上着など)・マスク
- ☐ 生理用品
- ☐ ウェットティッシュ
- ☐ ヘルメット
- ☐ レインコート
- ☐ タオル
- ☐ ラップフィルム (止血や食器にかぶせて使う)
- ☐ 粉ミルク
- ☐ 紙おむつ
- ☐ 離乳食
- ☐ ライター



- ☐ 缶切り
- ☐ 紙皿
- ☐ 水筒
- ☐ 割りばし
- ☐ 入れ歯や補聴器
- ☐ 紙コップ
- ☐ 携帯トイレ
- ☐ 新聞紙
- ☐ ポリ袋
- ☐ ハザードマップ(本書)
- ☐ リュックサック
- ☐ お薬手帳



## 非常時 備蓄品 (例)

災害発生からの数日間(最低限3日、推奨7日)生活できるようにしましょう。

### 飲料水

- ☐ 飲料水 (1人1日3リットルを目安に)
- ☐ 貯水したタンクなど



### 非常食品

- ☐ お米 (アルファ米も便利)
- ☐ 缶詰・レトルト食品
- ☐ 梅干し・調味料など
- ☐ ドライフーズ・チョコレート
- ☐ アメ (菓子類など)



### 燃料

- ☐ 卓上コンロ
- ☐ ガスボンベ
- ☐ 固形燃料



### その他

- ☐ 生活用水 (風呂などに貯水)
- ☐ 毛布・寝袋・洗面用具など
- ☐ 調理器具 (なべ・やかんなど)
- ☐ バケツ・各種アウトドア用品など
- ☐ 歯みがきセット・ひげそりなど
- ☐ 携帯電話・充電器など
- ☐ ホイッスル・ブザー



## わが家の防災メモ

お問い合わせ先

三好市役所 総務部 危機管理課

TEL: 0883-72-7625

三好市池田町サラダ 1610 番地 1

## 凡 例

避難所等

- |                                                                                     |                 |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
|    | 指定緊急避難場所        |
|    | 指定緊急避難場所(条件付き)  |
|    | 指定避難所           |
|    | 指定避難所(条件付き)     |
|    | 広域避難所           |
|    | 広域避難所(条件付き)     |
|    | 一時避難場所          |
|    | 市役所             |
|  | 支所              |
|  | 消防署             |
|  | 消防団詰所           |
|  | 防災無線屋外スピーカー     |
|  | 病院              |
|  | 警察・駐在所          |
|  | ヘリポート           |
|  | アンダーパス(冠水時危険箇所) |

※避難場所等の(条件付き)は2階以上に避難または堅ろう建物等を示す。

## 土砂災害

- |                                                                                   |                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
|  | 土砂災害警戒区域(急傾斜)   |
|  | 土砂災害警戒区域(地すべり)  |
|  | 土砂災害警戒区域(土石流)   |
|  | 土砂災害特別警戒区域(急傾斜) |
|  | 土砂災害特別警戒区域(土石流) |

## 道路

- 高速道路
- 国道
- 主要地方道・県道
- 市道
- 農道
- 林道





# マイ・タイムライン

## マイ・タイムライン(避難行動計画)とは

災害に備えた「逃げ方」を考えておくことです。

「いつ」・「誰が」・「何をするのか」を考えておくことで、災害時に慌てず行動する助けになります。

### 我が家のタイムライン

家

避難先(避難所、親戚宅、友人宅)

避難先までの移動手段

避難先までの移動時間

- ①避難先
  - ②移動手段
  - ③移動時間
- を考える。

#### 注意 すべきこと

台風が発生  
台風が接近

天気予報や  
気象庁が発表する  
情報に注意!!

#### 避難情報など

【警戒レベル 1】  
早期注意情報

【警戒レベル 2】  
大雨・洪水注意報

【警戒レベル 3】  
高齢者等  
避難発令

【警戒レベル 4】  
避難指示発令

【警戒レベル 5】  
川が氾濫

市町村が発令する  
避難情報に注意!!

#### 逃げ遅れないためにやるべきこと

- テレビやラジオで台風情報を確認する
- 避難先、移動手段、移動時間を再確認する
- 避難しやすい服装に着替える
- 避難するときに持っていくものを確認する(チェックする)

- |                               |                                |                                    |                                |
|-------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水  | <input type="checkbox"/> 非常食品  | <input type="checkbox"/> 衣類        | <input type="checkbox"/> タオル   |
| <input type="checkbox"/> ライト類 | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 電池        | <input type="checkbox"/> 携帯充電器 |
| <input type="checkbox"/> 貴重品  | <input type="checkbox"/> マスク   | <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ | <input type="checkbox"/>       |

避難時の  
持ち物を  
考える。

- 我が家が避難するタイミングは 警戒レベル3
- 高齢者など避難に時間のかかる人は避難を始める  
・どこに避難するか、家族や親戚に伝える

連絡先の  
電話番号

避難の  
タイミング  
を考える。

点線に沿って  
いずれかを丸で囲む

- 我が家が避難するタイミングは 警戒レベル4
- 危険な場所から全員避難  
・近所の人に声をかけて一緒に避難する

声をかける相手

近所への  
声かけを  
考える。

避難完了!